

# PURE CHABLIS

*One grape*

*One region*

*One of a kind*

*Only from France*

プレスリリース—2019年2月

## 2018年：回復のヴィンテージ

「シャブリ/Chablis が喜んでいますが！夏の乾燥のせいで確信が持てなかったのですが、苦難の2年を経て、ぶどう畑から正真正銘のプレゼントが届きました。」と、ブルゴーニュワイン委員会（BIVB）のシャブリ委員会会長 Louis Moreau（ルイ・モロー）は語る。

CP Maison Louis Moreau  
(CP メゾン ルイ・モロー) —  
Yann de la Calle (ヤン・ドゥ・ラ・カレ)



最後まで誰一人として信じていなかったが、収穫量の少なかった 2016 年、2017 年を経て、2018 年の収穫は、業界に再び笑顔をもたらした。

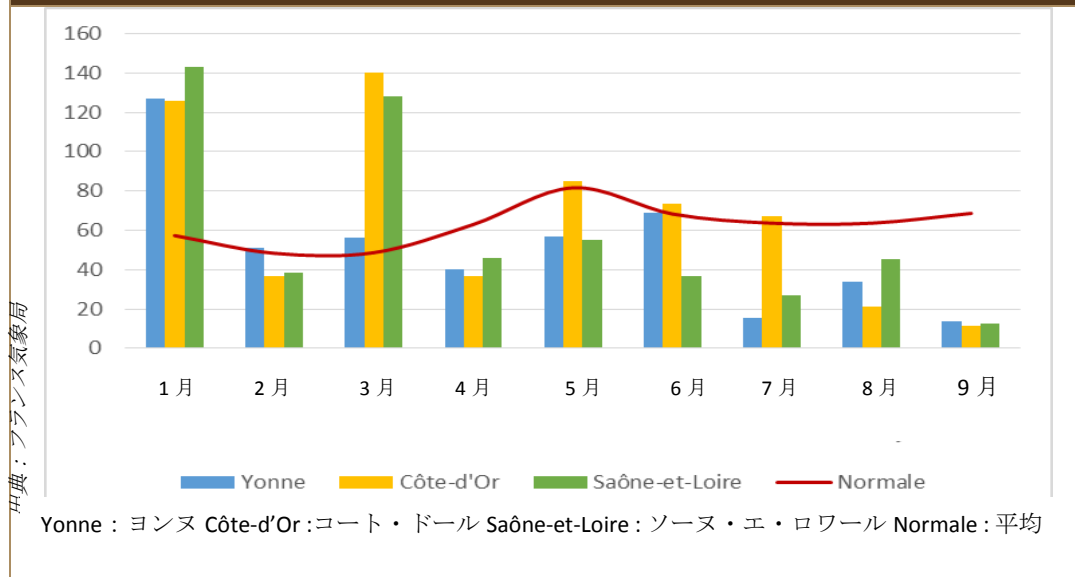
この驚くべき年を振り返ると：冬の間の十分な雨量のおかげで、保水量が回復した。ぶどうの成長は早くに始まり、この年は春の霜害を免れた。ここ数年に大きな雹被害を受けた 3 つのコミュニティで再度雹が収穫に被害をもたらしかけたが、理想的な春の訪れによってぶどう樹の生育は順調で、豊かな収穫が見込まれた。

### 例外な気象条件

晩春と夏は暑く、日射量も多く乾燥したため病害に耐えられた。つまり 4 月から 9 月にかけて、季節平均を下回る雨量になったが、日射時間や気温については平均を上回るという、ぶどう畑は例外な気象条件に置かれた。

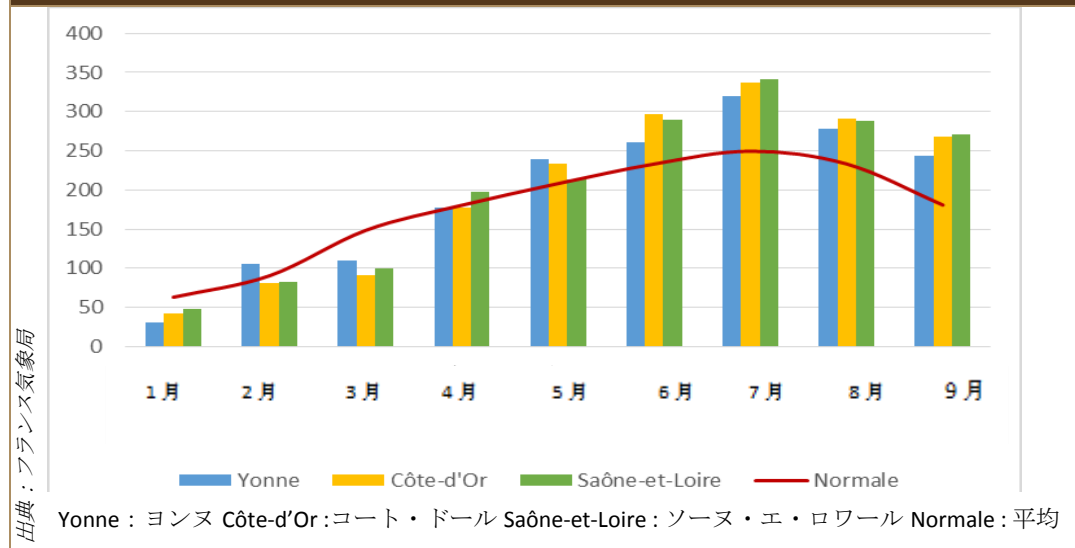
暑く乾燥した夏は長く続き、8 月末に行われたぶどう収穫前の会議では、ぶどうの房の出来は良いが、水分不足が収穫量の減少をもたらすのではないかと業界関係者は心配した。しかしながら、圧搾機から採れた果汁の量がこの心配をすぐに払拭することとなった。冬の間に蓄えられた水分によってぶどう樹が乾燥に耐え、困難だったここ 2 年を経て、本領を発揮した。

## 降水量 月平均値 (mm) - 2018年ブルゴーニュ



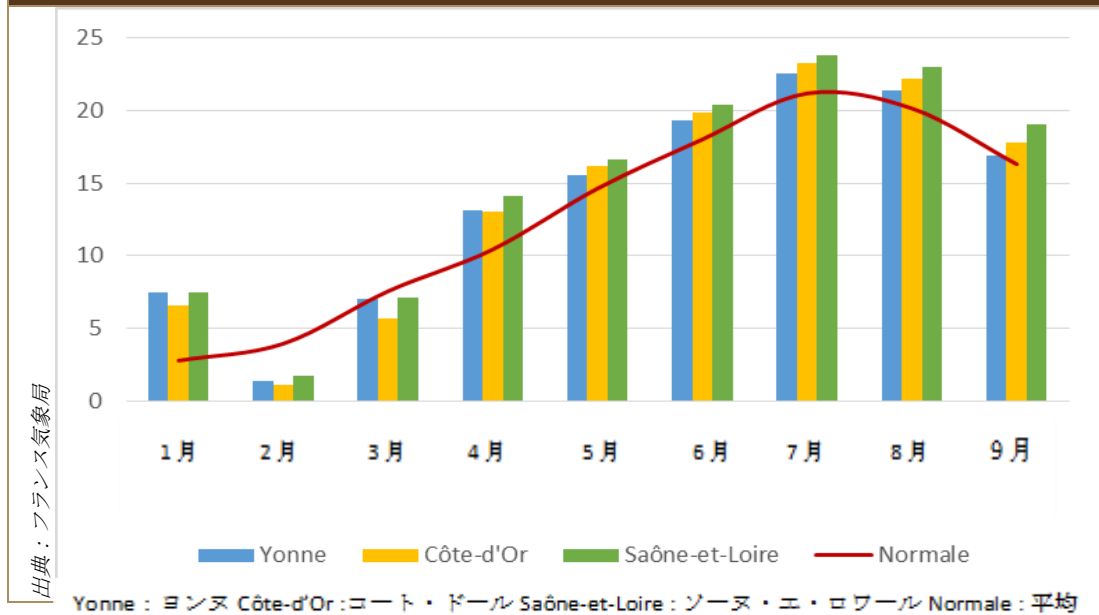
2018年ヴィンテージは本物の贈り物だ。質の面だけでなく量の面でも。ぶどうの衛生状態が完璧なため、熟成の度合いに合わせて落ち着いて収穫することができた。果汁は澄み、アルコール発酵は時に不活発ではあっても、最終的にはフレッシュさを残した複雑かつ表現力豊かな、豊潤なワインとなった。

## 日照時間 月平均値 (時間) - 2018年ブルゴーニュ 県別標準日射量との差 (%)



「ぶどう栽培家としての人生において、このような収穫量を経験することはこれからもほとんどないと思うので、本当にうれしく笑顔になります。2018年ヴィンテージのおかげで、ワインの生産量不足により失った市場を再度獲得することができるでしょう。」とオフィス・デュ・シャブリ会長の Patrice Vocoret (パトリス・ヴォコレ) 氏は語る。

気温 月平均値 (°C) - 2018 年ブルゴーニュ



2018 年 申告生産量 (hl)

	生産量
プティ・シャブリ/Petit Chablis	66 160
シャブリ/Chablis	218 885
シャブリ・プルミエ・クリュ/Chablis Premier Cru	44 965
シャブリ・グラン・クリュ/Chablis Grand Cru	5 418
合計	335 428

[www.chablis.jp](http://www.chablis.jp)

Françoise Roure  
BIVB

Tél. : +33 3 86 42 42 22

E: francoise.roure@bivb.com

Twitter @PureChablis

Instagram : @VinsdeChablis

#PureChablis